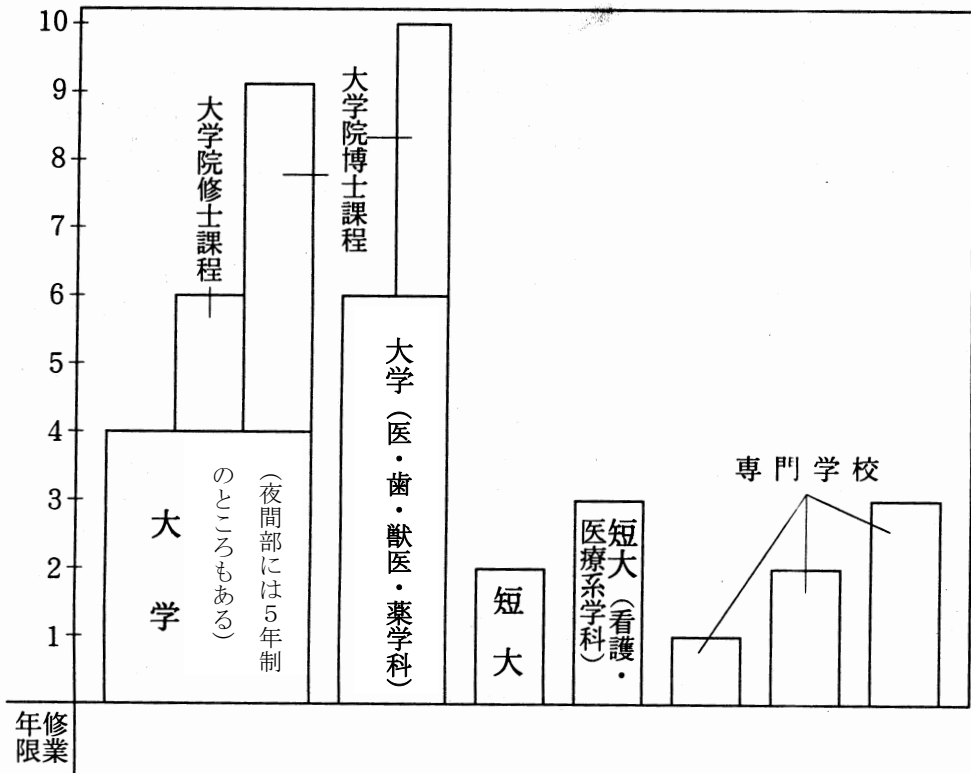


大学，短期大学，専門学校とは

○ 修業年限別に見る各学校の違い



○ 大学

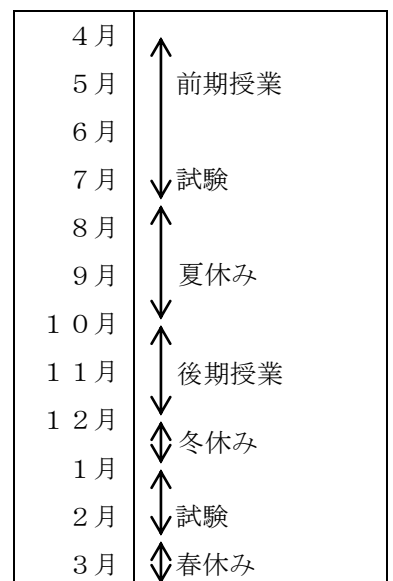
大学の最大の特徴は、自分の興味を優先して、自由に時間割を組むことができる点です。修了者には「学士」の学位が与えられます。

1年次の時間割例 (経済学部)

	月	火	水	木	金
1		日本国憲法		英語 I	経済概論
2	心理学	英語 I	西洋史	地理学	
3	会計学総論	体育実技			経済数学
4			仏語 I	民法 I	

時間割は前期と後期で変わってきます。

1年間の流れ



○大学院

大学の学部を卒業すれば、どこの大学の大学院へも進学できます。選抜方法は学内（学部内）からの推薦入試のほか、一般入試があります。試験科目は、外国語・専門科目・面接・調査書が一般的です。入試の時期は、9～10月と、2～3月頃が多いです。

○短期大学

自由に時間割を組めるのは大学と同じですが、学科により履修科目がある程度決められています。修了者には「準学士」の称号が与えられます。

専攻科

短大終了後、さらに1～2年専門分野について深く学び、短大卒だけでは取得できない資格、例えば保健師の受験資格などを取得することができます。

4年制大学への編入学

短大卒業後、4年制大学の3年次へ途中入学することを言います。あらかじめ編入学定員を設けて募集している大学もあり、国公立大学の80%以上が、何らかの形で編入試験を実施しています。試験科目は語学・専門科目・面接が一般的で、時期は10～12月、2～3月、6～7月の頃が多いです。

○専門学校

短大よりもさらに実践的な教育をし、授業時間も短大より多くなっています。修了者には「専門士」の称号が与えられることがあります。大学への編入制度を持つ専門学校もあります。

年度	合計	内訳		
		短期大学	高等専門学校	専門学校
平成23年度	10,585	5,839	2,769	1,977
平成22年度	11,837	6,714	2,898	2,225
平成21年度	12,549	7,062	2,977	2,510
平成20年度	13,249	7,701	2,911	2,637
平成19年度	14,650	8,943	2,998	2,709

http://www.gakkou.net/daigaku/guide/daigaku_3/dhg001.html より引用

大学・短大併修制度

専門学校に通いながら、通信教育によって大学・短大の卒業資格を得ようとする制度です。専門学校の単位を認めてくれる場合もあります。

○大学校・短期大学校

文部科学省所管外ですが、教育内容は一般の大学・短大に準じており、各省庁が幹部・専門者育成のために設置しているものです。

6年制

防衛医科大学校

4年制

防衛大学校

職業能力開発大学校

水産大学校

気象大学校

海上保安大学校

2年制

航空保安大学校

岡山職業能力開発短期大学校

（中国職業能力開発大学校）